

継 承

クラスの拡張 既存のクラスを（再）利用して新しいクラスをすることです

継 承 拡張されたクラスが既存のクラスのメンバを受け継ぐことです

既存のクラス → スーパークラス

拡張されたクラス → サブクラス



継承とアクセス制限

アクセス制限 public, private は、それが宣言されたクラスが基準であるため、サブクラスからスーパークラスの private メンバへはアクセスできません

protected メンバ 同じクラスとそのサブクラスからアクセスが可能なメンバです
※パッケージの別を考慮した場合の意味は第3回目の資料を参照

継承とコンストラクタ

コンストラクタは属するクラスのメンバを初期設定する手続きでありメンバではありません



コンストラクタは継承されません



サブクラスのコンストラクタからスーパークラスのそれ呼び出す仕組みがあります

コンストラクタの先頭行 次のいずれかを指定します
(省略) → スーパークラスの引数なしのコンストラクタ
this(引数); → 同クラスの別の対応するコンストラクタ
super(引数); → スーパークラスの対応するコンストラクタ
※この条件と動作は、最初にスーパークラスをさかのぼってコンストラクタを上から順に処理することを保証します

コンストラクタの省略 デフォルトコンストラクタが自動的に宣言されます
(何も引数なしのコンストラクタ)
※引数の数に関わらず各自のコンストラクタを一つでも宣言したら、デフォルトコンストラクタは宣言されません
この場合、引数なしのコンストラクタが必要な場合は各自で宣言してください